

2024年1月9日

報道関係者各位

テクマトリックス株式会社

(東証プライム / 証券コード：3762)

## バイナリ解析 OSS 管理ツール「Insignary Clarity」の販売開始

バイナリファイルから SBOM を生成、オープンソースの脆弱性／ライセンス管理を実現

テクマトリックス株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：由利孝、以下「テクマトリックス」）は、韓国 Insignary Inc.（本社：大韓民国 ソウル、最高経営責任者：TAE-JIN (TJ) KANG、以下「Insignary 社」）が開発したバイナリ解析 OSS 管理ツール「Insignary Clarity」の販売を 2024 年 1 月 9 日より開始します。

Insignary Clarity（インサイナリー クラリティ：以下「Clarity」）は、特許取得済みのディープフィンガープリンティングおよびマッピングアルゴリズムを使用して、バイナリからオープンソースソフトウェア（OSS）コンポーネントを抽出し、その脆弱性およびライセンスを特定するバイナリ解析 OSS 管理ツールです。バイナリを対象に OSS の混入チェックを行うことができるため、ソースコードが入手できない対象についても、脆弱性／ライセンスコンプライアンス問題の有無を確認することができます。

Clarity のもっとも優れた点は、特許取得済み（米国・韓国）の「ディープフィンガープリンティング（Deep Fingerprinting）」テクノロジーです。バイナリに残るソースコード情報の断片を基に OSS を探索するため、「バイナリコンポーネント用のリポジトリがない」、「ハッシュベースのマッピングが難しい」といったケースにも対応できます。また、本テクノロジーはスニペットマッチにも対応し、バイナリスキャンでありながら OSS の部分利用も検出することができます。

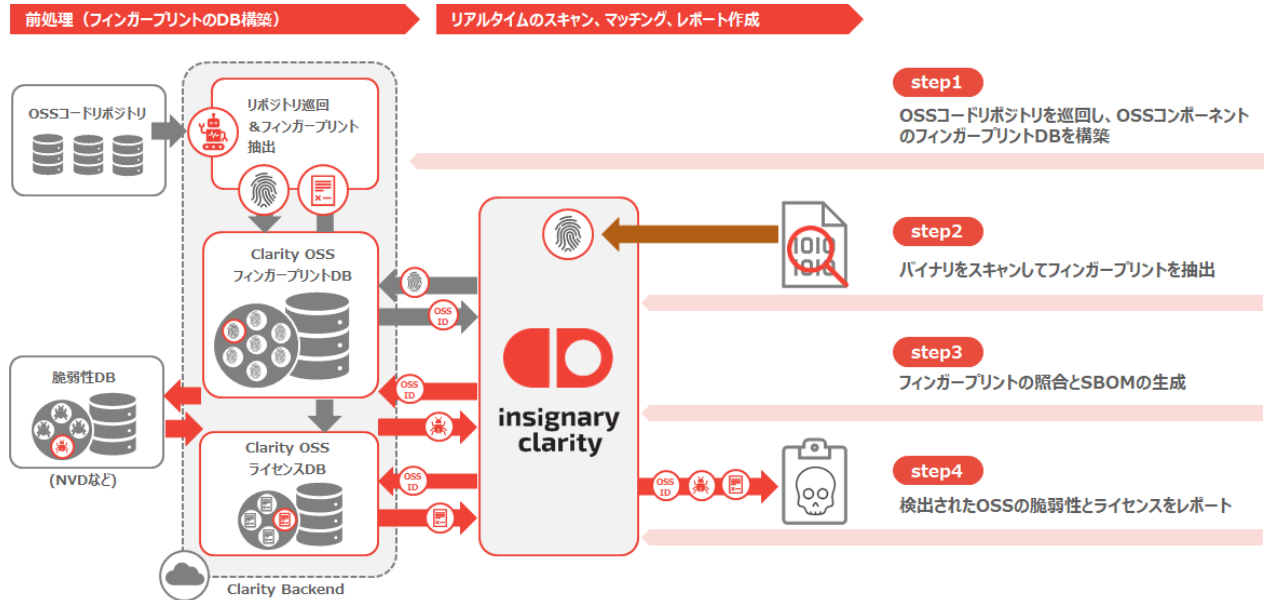
OSS は広く普及し、多くのソフトウェアで利用されています。そのような中、ソフトウェアサプライチェーンの複雑化、不透明化が進み、ソースコードがなく、バイナリ形式でのみ提供されるソフトウェアも少なくありません。バイナリを対象に OSS の検出ができる Clarity は、ソフトウェアサプライチェーンのリスク監視に役立ちます。

Insignary 社の最高経営責任者である TAE-JIN (TJ) KANG 氏は、次のように語っています。「Insignary は、ソフトウェアに関連するソースコードやドキュメントがない場合でも、ソフトウェアの実行ファイルを可視化する独自のバイナリスキャンソリューション Clarity で知られています。テクマトリックスと提携し、日本企業が OSS コンポーネントを使用することで発生するサイバーセキュリティやライセンスコンプライアンスの問題を管理できるようになることを嬉しく思います。」

テクマトリックス代表取締役社長である由利孝は、次のように語っています。「韓国で高い評価を受けている Insignary 社とこのたびパートナー契約を締結し、従来の販売製品では実現できなかった新しい OSS 管理ソリューションを提供できるようになったことを嬉しく思います。」

テクマトリックスは、Insignary 社製品の販売代理店として、ソフトウェア開発に携わるすべてのお客様の課題を解決する最適なツールとして、Clarity の販売、マーケティング、ユーザーサポートなどの活動を尽力してまいります。

## 【Clarity の仕組み】



Clarity は、ターゲットバイナリをスキャンして「フィンガープリント」を抽出し、多数の OSS コードリポジトリから収集されたフィンガープリントと比較する特許取得済み技術ディープフィンガープリンティングを用いています。

1. OSS コンポーネントのフィンガープリントのデータベースを構築
2. ターゲットバイナリから文字列、関数、変数名などを基にフィンガープリントを抽出
3. ターゲットバイナリから抽出したフィンガープリントを、OSS のフィンガープリントデータベースと照合し、OSS の脆弱性とライセンスを適切に管理するための SBOM を生成
4. 利用されている OSS に含まれる脆弱性とライセンスをレポート

## 【Clarity の特長】

- リバースエンジニアリングを行わずに、バイナリから OSS を検出
- 単一のバイナリ内の複数の OSS コンポーネントとバージョンを検出
- LITIGATOR トロールに関連する OSS コンポーネントをハイライト
- 包括的な SBOM（ソフトウェア部品表）を提供
- クラウドベースまたはオンプレミスの導入をサポート
- 独自の Excel 形式のレポートに加え、SPDX、CycloneDX 形式に対応
- RESTful API をサポート

製品の詳細につきましては web ページをご確認ください。

<https://www.techmatrix.co.jp/product/clarity/>

- ・ 販売開始日  
2024年1月9日
- ・ 出荷開始日  
2024年1月15日

## ■Insignary Inc.について

Insignary社は2016年に韓国で設立されました。Insignary社はベンチャーキャピタルの支援を受けており、経営陣にはビジネスおよび技術の優れた人材がおり、IT業界で豊富な経験を持っています。創設チームはオープンソースソフトウェア、コンプライアンス、セキュリティを専門としています。

詳細はWebサイト：[www.insignary.com](http://www.insignary.com) をご参照ください。

## ■テクマトリックス株式会社 について

テクマトリックス（東証プライム：3762）は、最先端の情報基盤技術のインテグレーションを提供する「情報基盤事業」、患者と医師、家族と地域社会を結ぶ医療環境づくりを目指す「医療システム事業」、蓄積されたノウハウを実装したアプリケーションの提供により顧客の課題解決を実現する「アプリケーション・サービス事業」の3事業を展開し、顧客企業のビジネスモデル変革と競争力の強化をサポートしています。

<本件に関するお問い合わせ先>

テクマトリックス株式会社

ソフトウェアエンジニアリング事業部 Insignary Clarity 担当

E-mail：[se-info@techmatrix.co.jp](mailto:se-info@techmatrix.co.jp)

TEL：03-4405-7853

\*本原稿に記載されている社名及び製品名等は、各社の商標または登録商標です。